

2016 年度ベトナムでの活動報告

活動① 「ホーチミンにある総合病院の透析施設立ち上げ支援」

期 間：2016 年 7 月 30 日～8 月 27 日、10 月 13 日～14 日

場 所：ホーチミン

参加者：松原 弘和（国際委員会）、兵藤 透（えいじんクリニック）、松村 俊彦（田中泌尿器科医院）、山中智博（田中泌尿器科医院）、東幸 弘（田中泌尿器科医院）、吉村 陽平（田中泌尿器科医院）、青山 剛（田中泌尿器科医院）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ホーチミンにある総合病院の透析施設立ち上げ支援を行った。

立ち上げた透析施設では、ベトナム初の全患者に対してダイアライザをシングルユースする治療が行われる。



支援の詳細

① 期間：2016 年 7 月 30 日～8 月 2 日

NIPRO 社製 SURDIAL55plus を 10 台設置し、ETRF も同時に取り付けた。設置後、水質調査（エンドトキシン及び生菌）も行った。



② 期間：2016 年 8 月 3 日～27 日

ベトナムの透析患者に対し治療開始した。まず、ベトナム人医師及び看護師の透析に関する知識レベルを確認し、レベルに応じて研修を行った。

最初の 2 週間は、主に「透析前後の体重測定・30 分～

60 分毎の血圧測定・透析室の掃除」、3 週目からは、腎臓のはたらき・透析療法の原理・ダイアライザの構造・血圧管理・除水管理等の研修とともに日本透析医学会ガイドラインの解説を行った。



③ 期間：2016年8月3日～4日

日本スタイルの透析を患者自身及び患者家族に理解して頂くために、腎臓のはたらき・透析療法の原理・感染症対策について、患者および患者家族を対象とした勉強会を行った。



④ 2016年8月12日

今回立ち上げた透析施設のオープニングセレモニーが行われた。

日本からは、兵藤透先生がお越しくださりスピーチして下さいました。また、セレモニーには在ホーチミン日本国総領事や元ベトナム国家主席もご出席して下さいました。

元ベトナム国家主席の **Truong Tan Sang** 氏がスピーチで、「日本の透析技術をベトナム全土に普及させなくては

ならない」と発言され、ベトナム全国放送 (VTV、HTV) のニュースで放映された。



⑤ 2016年10月13日～14日

8月に実施した約1ヶ月間の研修内容が正確に実施されているかを確認するために訪越した。質問形式で講義

を進め、8月の研修内容について全てのベトナム人スタッフが正確に回答することができた。

2016年度ベトナムでの活動報告

活動③ ホーチミン市透析医学会開催支援

期 間：2016年10月21日

場 所：ダナン

参加者：小久保 謙一（国際委員会）、松原 弘和（国際委員会）、兵藤 透（えいじんクリニック）、山下 明泰（法政大学生命科学部環境応用化学科）、植田 敦志（筑波大学附属病院日立社会連携教育センター）、田村 智子（大野記念病院）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ダナン（ベトナム中部）で行われた第2回 Ho Chi Minh City Society of Dialysis Therapies（HSDT, ホーチミン透析医学会）の企画、日本からの講演者の手配を手伝った。ベトナムにおける透析医療の現状を踏まえ、基礎を中心に講義のプログラムを作成した。また日本語・英語が分からない参加者が多かったため、スライドは英語

で作成し、発表は日本語もしくは英語で行い、逐次ベトナム語に通訳をして参加者が理解できるように工夫した。

日本からは、山下明泰先生、植田敦志先生、田村智子先生、兵藤透先生、小久保謙一の5名が講演を行い、アメリカからは、Rupal Mehta先生、ベトナムからは Bui先生、Huong先生が講演を行った。

